

なつのはきのもの チャンピオン

森のくれよん2025 7月活動報告

日程：6月29日(日) 場所：吉田山

① 今月は“吉田山”で、とことんはきのもの探しの一日です！二つのグループに分かれたら、虫かご、虫あみ、虫眼鏡を持って、山の中へ出発だ～！！今回探すべきものは、虫だけじゃないよ。周りの草花や木にも注目してみよう。山に入ると、さっそくアリやダンゴムシなどの小さな虫たちが見つかったね。他のはきのものは、どんな所に隠れているかな？さらに奥へ進んで行こう。今日はとても暑いから、休憩しながら歩くよ。グループみんなで探すためにも、辛い時は手を繋いで、ペースを合わせながら一緒に歩こう。



おおきく
みえる～！



② 一時間ほどで、虫かごの中に多種多様なはきのものが集まったね。見つけたはきのものが図鑑にあるか確認してみよう。載っていたらポイントが入るよ。似ているようで違うはきのものもいるから、よく観察してね。高得点を目指して、どんどん捕まえに行こう！



③ 山頂にある休憩所に辿り着いたら、お昼ご飯にしよう。お弁当を残さず食べて、水分もしっかり補給して、エネルギーをチャージしよう。午後からは、よりグループの仲間同士で協力して虫を捕まえたり、観察して絵を描いたりしたね。楽しい時間はすぐに過ぎて、あっという間に下山の時間だよ。おやつを食べたら、最後に見つけたはきのものを自然に返そう。みんなのお目当てのはきのものは見つかったかな？また、くれよんのみんなで探検に行こうね！それじゃあ、まったねえ～！



キノコ
みつけ！



今回は、メンバーの好奇心と探求心を大いに目の当たりにしました。虫が大好きなメンバーはもちろんのこと、苦手なメンバーも周りに触発されて興味が湧いてくると、一緒になって真剣に楽しんでおられました。そこには、「怖いけど見てみたい。」や「もっと知りたい。」といった未知への憧れや興味を掻き立てるものが確かにありました。また、メンバーの行動の中で、虫を見つけたら優しく捕まえたり、かごに移してから「葉っぱを入れたら過ごしやすいか？」と考えたりする姿が垣間見えました。はきのものの命を大切に、いたわる心に胸を打たれました。そうした『豊かな心』を、今後の活動でも継続して育てて参ります。 (生田 千恵)